

# 國際道路會議だより

藤 井 真 透

國際道路會議に報告された各國の道路だよりを抜いてみ  
る。

## 一、佛蘭西

(一) 一九三六年度道路週間  
は、パリに於て五月二十五日から二十八日迄の期間に道路週間——道路祭が催される。之と同時に工事機械及照明装置等の見本市を、パリ西郊のサンクルー・マリー・ヴェルサイユ間の自動車道路とボルト・マイロットの地下道で催され

### (II) 自轉車道の問題

自動車組合では自轉車道の築造が少いとの建言に對し、交通局 (General Board of Railways and Roads) やは、大都市の近郊の國道の築設に當りては、一般車道とは別に自轉車道を設くべしとの方針である事を述べた。

一九一四年には國道に沿ふて自轉車道が約一〇〇〇糠あり、主にパリ近郊と北部地方とジロント縣にあつた。北部のノルド縣だけは三二〇糠を有し殆ど全國の三分一を占め

てゐた。

近年相當發達し、殊に北部地方とリオン市郊外では地方廳と旅行團體の財政的援助があつて著しく發達し、之により相當交通を緩和する事が出來た。

現在佛國では自轉車八百五十萬臺で五人當一臺の割合で世界で最も多い白耳義及和蘭が三乃至四人に一臺の割合の國に次ぐものである。

## II. 英 國

計

### (I) 英國の道路費

道路費の財源は一九三〇年道路交通令 road traffic act

による自動車稅、一九三三年道路と軌道交通令 road and rail traffic act による財源等で一九三四一—一九三五年は

英國 Perthshire の Gleneagle に於て六月一〇—一一月に開會せられた。

道路タールに關して次の講演があつた。

(a) W.J. Hadfield 氏の道路材料としてのタール

(b) 佛國 Leaute 教授の路面に於けるタール及アスファルトの毛管作用による上昇

自動車は四、九六%増加し、荷馬車一七、〇四%減少し  
總額は一、六%增加してゐる。

(a) 國道縣道の維持及局部改良 八一、五八七、七〇〇圓

(b) 特別維持 一〇一八、一三〇圓

(c) 新道路築造(失業救濟事業) 三、三五八、八七〇圓

(d) 幹線道路改良(失業救濟) 二、七七四、二六〇圓

(e) 路面改良、擴幅、交通設備 五二、三六七、五四〇圓

一四一一一〇六、五〇〇圓

(e) 編集 H.Reiner 教授の地方幹線及専用自動車道の路面の安定に就て

### (三) 新交通照明信號——ワインチエスター市

ワインチエスター市で街路照明信號の新方策が試みられた、之は交通繁激の交叉點で、交通が狭い路地の交通により阻害される點に用ひられた。即ち街路の交通が開始された後、交通群が全部通過し得る様に總ての信號が赤を示す短

時間を置くもので、此間の時間は速度により異り貨物自動車の如きは乗用車よりも長い。

之は圖に示すが如く、北からデュリ街と南からサウスゲート街とがハイストリートと交る交叉點に特に設けられた。

之らの狭い通りは何れも中世紀からのものでサウスゲート街は最近少しき擴げたがデュリ街は極めて狭く二車列んで通る事はできない。尙ほ交叉點は少しく距れており從て一方の交通からは何の交通が見えない。以前は二の Constables で整理されて居つた。

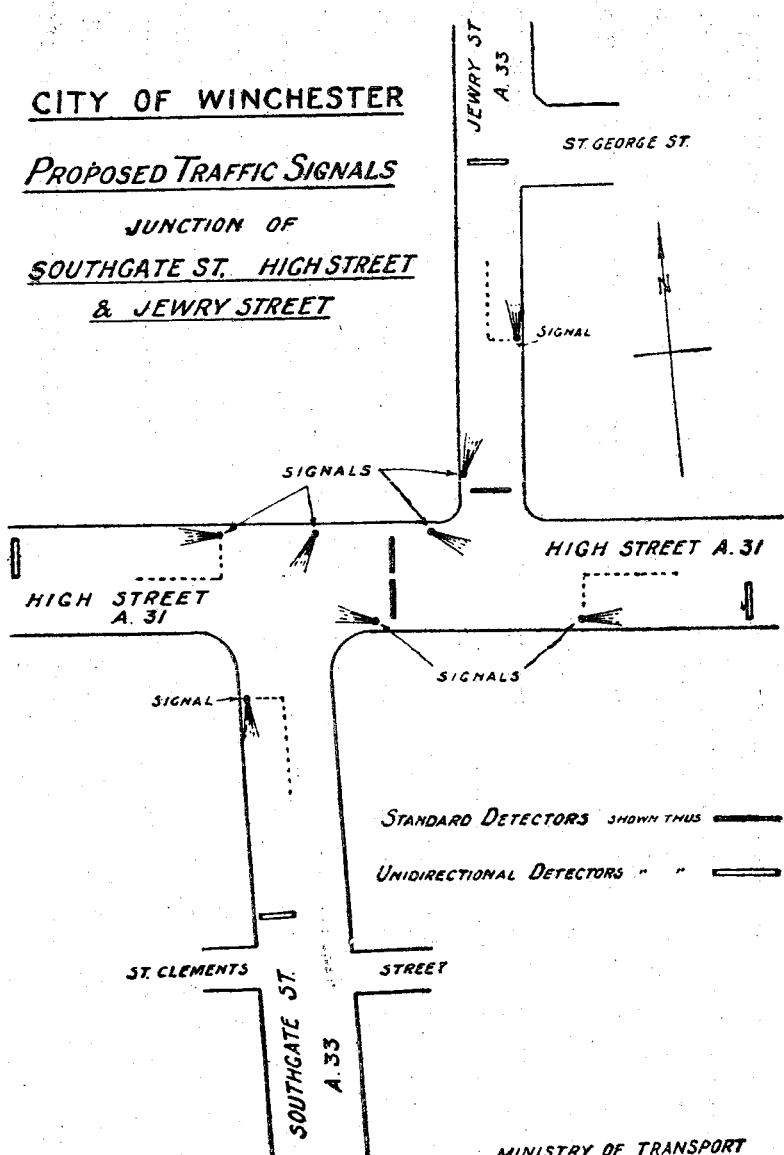
信號の裝置は路面の detector pads 上の交通の重みによりて動かすのであるが、交叉點近くの detector units の外にデュリ街の端に 1 の pads と交叉點の中央にまた 1 對を設け之らの特別の pads の 1 を通る車は交叉點を通過し得るに充分の時間を得る事が出来る。速い車はのろい車よりも速く特別の pads に達するからそれだけ交叉點開放の時間は短縮し得る。

尚速度と同様に交通の方向に關しても、開放の時間は異なるもので例へばデュリ街から來て交叉點で左に曲る車は、時間は最小限であるが右に曲る場合は別の pad を超え、從て自動的に開放時間を延長する様になつてゐる。

同様にサウスゲート街を通る車は交叉點で左に曲る場合は、開放時間は短いが、右に曲る場合は長い、之は交通省 (ministry of transport) の技師と、市廳と自動電氣會社との協同の考案で、之の方面的最初の試みであり、他の都にも適用し得る可能性がある。

CITY OF WINCHESTERPROPOSED TRAFFIC SIGNALS

JUNCTION OF  
SOUTHGATE ST. HIGH STREET  
& JEWRY STREET



#### (四) ヘンリー・サクソンスネル賞金

之は王室衛生學會 (Royal sanitary Institute) で衛生的裝置の改良に關して三年毎に贈呈するもので一九三六年度は、五十ギニーと純銀賞牌で英人たるを要しない。

#### (五) 「道路と橋梁」に關する懸賞募集

「道路と橋梁」社では毎月海外の讀者に向つて懸賞を出している。三ボント三シルを各號に載せてる問題の優秀回答に對し贈呈するもので、本年正月號の問題は次のものであつた。

「總延長百五十哩の道路網を、硬質石灰石を產する一採石場から半徑二〇哩以内の地域に建設するものとす、その採石場の位置は、最も近い所から一二哩距れており、重き荷車を運轉し得る道路で之を連絡してをり、その間に軌道はない」

此採石場の有効なる作業に必要なプラントの内容表を作り専最も重要な條件の仕様書を造れ。

回答は千五百乃至二千語とす。

### 三、壞太利

#### (一) 木材による路面鋪装

ダイデスハイマー博士は木材の小片による路面鋪装を考案した。

なるべく地方材料を利用するもので、長一米乃至一米二〇をとりその皮を除き、帶鋸で丸い塊に切りその厚さは路面の厚に應ぜしめる。之らの小片を土砂路盤の上に上向きに列べ之を輒壓又は搗き均す。

小塊は圓形だから互に圓周の一點で接する、その塊間の隙は約三〇%で略三角形をする、之の部分には土砂、砂利、石屑等で填める。

輕交通の場合は、木塊の厚四乃至八纏とし砂石層の上に輒壓し最後に石屑を撒布し再び乳劑による塗裝を行ふ。列べ、瀝青乳劑を加へて下の碎石が木塊面に上つてくる迄

重交通の場合は木塊の厚を八乃至十二纏とし、碎石層の上に列べ石粉と水とのペーストをその間隙に填充しつゝ輒

壓し下面の碎石が木塊の三分の二まで上る迄之を繼續する。更に石屑と砂を加へて填充し之に瀝青乳劑を撒布し石屑を撒いて輒壓する。

## 四、支那

支那に於ける主要交通路線は一九、八〇〇糸に達し、昭和七年五月から、經濟委員會の指導に屬し、國道幹線は三一〇〇糸を有する。

昭和十年六月十五日迄に、委員會は八百四十七萬弔を支出した。現在の計畫が完成すれば、交通網は七省に亘つて完成するのである。上海南京間、上海廣西間、河南廣東間の道路は、昭和十年七月に完成した。

## 五、印度

### 第二回道路大會

本年一月五日から十一日迄七日間、バンガロー市で第二回

### 密林の自然架橋

長野縣小縣郡長村角間川の上田營林署山小屋から二、三丁奥に入つた密林中のタマラ澤に長さ八間、幅二間水面から四間の高さに太鼓橋型の自然に出来た石の橋があるのを昨年夏小林上田營林署員が發見したが、橋は砂礫岩で龜の甲の如くなつて居り、最近村民もこれを見て全國にも珍しい天然記念物であるとし之が保存を考究中である。

大會を開催した。發表された報告の主なるものは「モラスを使用せる路面處理工法」「僻遠地方の道路工法」及び「鐵輪帶を有するブロツク荷車の路面に及ぼす損傷」等で、後者の結論として瀝青質路面では、荷車の及ぼす破壊が大であり、水綿マカダムでは、自動車の及ぼす破壊の方が大である。混合交通の路面は破壊が極めて速であつて、鐵輪帶で破壊し高速の自動車でその跡を吹き飛ばすから、兩者の破壞力の合計よりも更に大であると述べられた。